

2020-21
秋冬号

家庭画報 特選

40th
ANNIVERSARY

創刊40周年記念
読者特典満載!

きものSalon

きもの
サロン

別冊付録 美しい織りと新しいカタチ

宮沢りえさん
意匠のちからを纏う



美人きものすすめ
ハレとツネの新提案

祈りのかたち
吉祥文様

幻の染め・辻が花

檀流きものみち〜八重山上布
浅田真央さんの東京きもの修業
縞と格子の着こなし
暑さ寒さ対策 下着徹底研究
IKKOさん暮らしの美学

オリジナル満載

きものSalon

和美人百貨店

松任谷由実さん

スペシャル対談

わたしの
きもの愛

柴田理恵さん受け継ぐきもの
前田愛さん家族のための装い

豊中 織元

Part 2.

ツネ

の日の美人きもの

ス感覚で
に羽織りたい一枚

の出かけに、防寒や汚
れめだけでなく、お洒落
なとしてコートは必須。
の濃淡で、それぞれに
論と梅を描き出した小
トに仕立てて。雪が降
の情景を思わせる柄ゆき
クなコードの下には、
松文様の染め足田小紋
て若々しい着こなしに。
なら、若い頃から長年
着られます。きもの・
もに豊中・織元 髪飾
ら清老舗 バッグ34万
ヴァレクストラ(ヴァレ
ジャパン)

◆街角美人になれる 小紋

日常のシーンで着るきものこそ、他の人と美人度で差をつけるポイントです。
街の風景に馴染み、道行く人に新鮮な印象を残す洗練小紋をご紹介します。



シャープな縞模様の中に
椿の愛らしさを添えて

斜め縞文様に、金茶地に落ち着いた色調で
紅白の椿を描いた染め帯をプラス。全身のト
ーンをベージュ系で調えて洗練された佇まい
に。きもの/染の川勝 帯/つまい呉服店
帯揚げ/和物さくら 帯締め/道明



すっとした着姿を叶える
乱菊と蘭文様の艶やかな小紋

茄子紺色にダイナミックな線で菊と蘭を描いた
洒落なデザイン。ふくれ織り地に斜め格子
を織り出したバステル調の帯が爽やかな印象
です。きもの/豊中・織元 帯/佐竹孝機業
店 帯揚げ/和物さくら 帯締め/道明



ベージュ地に更紗文様の小紋を
ワンピース感覚で装う

シックな配色ながらも華のある小紋には、
糸と漆箔の光沢によって光が伸び行く様
した帯を合わせて、後ろ姿も美人度上
せませす。きもの/多ち花 帯/佐竹孝機
店 帯揚げ/和物さくら 帯締め/道明



週末の買い出しは
深い秋色でまとめて
ワンピース感覚で

ホームパーティの準備のための、ワンマイルショッピングの着こなし。繊細な光沢を放つ漆糸で、イタリアの伝統柄から着想した花を織り出した帯が、シックな中にも女性らしい艶めきを醸します。帯／ほんなり浅草店 帯揚げ／和小物さくら 帯締め／道明



Sun.

曜日

来世の世界を逍遥する
豊かな家時間には
エンタールな帯を

集や画集を眺めたり、
に耽る自宅でのひと
異国情緒を漂わせるペ
リー柄の木版更紗の帯
空想の世界へと誘いま
人目に触れないときに
帯締めの差し色を効か
美意識を大切に。帯／
川勝 帯揚げ／和小物
ら 帯締め／道明



茶道の稽古へ

知性のシンボルであるフクロウを織りで表した帯で、自分磨きの学
場へ。優しいピンクの帯締めが、
しく素直な気持ちを引き出してく
よう。帯／佐竹孝機業店 帯揚げ
小物さくら 帯締め／道明



Sat.

土曜日

ホームパーティでは
ゲストの気持ちを
明るく照らす装いで

袖を華やかに装うのに一役買っ
のが、締め切り地に花の丸文を織
した袋帯。今様のバステルトーンに
愛らしさに好感度もアップ。帯
織元 帯揚げ／和小物さくら 帯
／道明 髪飾り／かづら清着飾

浅田真央さんの東京きもの修業

江戸小紋と組紐

オンラインタレントの浅田真央さんは、日本のみならず海外でも人気のある、プロスケーター。

2017年に競技生活を引退してからも自らプロデュースした「浅田真央サングラス」で、
現役時代の応援に感謝するため全国で公演し、います。サングラスショーの中で、きものを通して日本文化を識りたいと、
江戸小紋の老舗・坐仙のきものを集める「五月女染工場」と組紐の老舗「道明」を訪ね、職人技の奥深さを体験しました。

撮影：森山雅博、ヘアメイク：アキコ、着付け：小川はるみ、小物スタイリスト：中山薫、構成・文：ものコネクト、相澤博子、横山裕子、韻松亭



市松染め小紋に
博多織名古屋帯で

橙色、象牙色、群青色、黒色と大きな市松
に染め分けた個性的な小紋は、きりと着
こなししたもの。組紐に大きな胡蝶撫子を
織り出した、さらりとした質感の博多織の
帯で纏とした着こなしに。バッグの赤を効
かせて、若々しく装って。明治8年創業の
上野公園内にある江戸「韻松亭のうら」韻松亭
にお食事。きもの・帯/ともに豊中・織元
帯揚げ/和物さくら 帯締め/道明 バ
ッグ23万7000円/セラビアン(セラビアン
販売うめた本店) 履物/韻松亭本店



な一枚

技を超えたおかしみあふれるきもニュアンスカラーの優しさでもの創り玉屋 銀座店



ほんのりと染まる色の優しさ

絞り技をたっぷりと、立体的に見える構図に注目です。／田園調布 秀や



捻った色が個性的な描絵中心の一本模様の多くに墨描きを施し白を際立たせて。色使いが新鮮。／田園調布 秀や



雪持ち銀杏を白と黄でインパクトを帽子絞りと逆さ帽子絞りですっきりとした表現に。森 健持作／豊中・織元



摺箔も加わってゴージャス感も

花や葉の模様とともに葉模様を摺箔した松皮取りが。森 健持作／野口



懐かしさとモダンさが共存して

ムガシルク地に描絵とブルーが効いて。佐々木宗一作／創作呉服 松原



地を友禊で暈し白場に描絵を鮮やかな紺の荒しぼ縮緬地に描絵だけ表現した帯。／日本橋 成匠



美しさに息をのむ王道柄

白地に藤などの花々と葉が絞られ爽やかな印象。小倉淳史作／創作呉服 松原



めでたい若松を辻が花で

荒しぼ縮緬にモダンに仕上げた帯。小倉淳史作／京こぶくろり善 京都本店

豊中・織元

大阪府豊中市本町

4-1-8

☎06-6849-5298

🕒10時～18時

🚗水曜

阪急豊中駅から徒歩5分

http://www.orimoto-t.co.jp

Instagram:@orimoto.toyonaka



「お客様の篤実な衣装係でありたい」と、静かな住宅街の豊中の地に創業して52年。着る方が一番美しく輝くきものを探して全国の作り手や産地を訪ねるうち、豊中・織元でしか手に入らないものがあること評判になりました。着ていくシーンに合わせて草履やバッグ、天候の対策など、トータルで親身になってくれる、コンシエルジュ的な存在です。

きもの談議に時間を忘れてしまうというきもの愛あふれる店主が提案するのは、まさに新感覚の美人きもの。正統派な染めのきものと、作家の技が生きた織りのきものを、幅広いシーンで活躍する着回しのきく取り合わせに仕立てています。

染織作家・浅岡明美さんに依頼して制作したグレーの濃淡の熨斗目訪問着。繊細な織り技法が糸の光沢を豊かに表現しています。雷文の織り名古屋帯の薄いブルーと統一した淡いトーンに、帯締めを効かせ色にした上級コーディネート。着る人の知性を感じさせます。
想定シーン：レセプションパーティ、美術鑑賞、ホテルでのお食事会



糸の光沢が美しい
都会的な色の作家もの



黒地に映える彩色が美しい
パワーをもらえ一枚



ひとつひとつ違う花丸紋を繊細に描いた付け下げ。菱地紋の黒地が、鮮やかな彩色と金駒刺繍をいっそう引き立てています。この濃としたきものに横段花文様袋帯を合わせて、落ち着いた雰囲気。帯を替えれば母娘で楽しめるようなきものです。バッグでフォーマル感をプラスしています。

想定シーン：新年会、祝賀パーティ、歌舞伎鑑賞、初釜

美しさに笑みかこほれる自分だけの逸品を

おうちききもので

1週間コーディネート

丁寧な暮らしが見直されているいま、気兼ねなく装えておにもおにに着まわせる。おうちききものがあれば、憧れのきもの暮らしが叶えられます。編集部のお勧めは上質な糸の表情や軽やかな着心地を味わえる2枚の袖。帯の変化で、カジュアルエレガントな着こなしを楽しんでください。

Mon.

月曜日

黒の帯できりと。
クライアントとの
打ち合わせへ

格子柄の袖は、ビジネスシーンにもワンピース感覚で活躍。黒の塩瀬地に、焼き箔で色紙を表現した帯やジュエリーボックス型の帯留めが、都会的な感性を演出します。帯/ほんなり 浅草店 帯揚げ/和小物さくら三分紐/道明 帯留め/山清堂 バッグ13万4000円/ジミー チュウ



着まわしたのはこの2枚!



格子柄の結城袖

茶の濃淡に加え、ピンク味を帯びた糸の表情によって、こっくりとした甘さが漂います。きもの/ほんなり 浅草店



花唐草の素荘袖

縹緞緋による墨と青ばかしの花唐草文様が、引き算された上品さを演出。生成り地なら肌映え効果も。きもの/豊中・織元

Wed.

日

ギャラリーへの
ランチには
作家の帯を主役に
の袖に、幾何学的な
帯を合わせた構築的
コーディネート。落ち着
体のトーンに、秋ら
子色を効かせた小物
スタイリッシュ。帯
留め/ほんなり
帯揚げ/和小物さ
くら三分紐/道明



Tue.

火曜日

博多織の半幅帯を
小粋に結んで
リモートワーク

自宅で企画書を仕上げる一日には、気持ち仕事をモードに切り替えてくれる涼とした半幅帯を。きりとした紺地が、きものとの絶妙な甘辛バランスを奏でます。リバーシブルの花柄も素敵。帯/豊中・織元



葛の葉に円窓から望む月、
秋の風情を感じさせるひと揃え

クリーム色地に濡れ傘しの技法で描かれた葛文様の友禅染め付け下げは、仕立て方次第で訪問着のような格を感じさせます。円窓から秋月が覗く透かし織りの名古屋帯を合わせて、月見の会や新嘗祭賞などの秋を楽しむ集いに。きもの/豊中/織元/帯/銀座もとじ/和染/帯揚げ/加藤萬/帯締め/道明

単調美術を陶芸の世界で花開かせた尾形乾山。その絵皿をモチーフに飛び柄を配した付け下げは、控えめながらも味わい深い趣味性を感じさせ、気軽な茶会やお食事会などにぴったり。葉文様の織り名古屋帯を合わせて軽やかに装います。きもの(制作)染の川勝/京こかく、糸り善/名古屋店/帯/銀座もとじ/和染/帯揚げ/和小物さくら/帯締め/道明



乾山絵皿調の草花文様を
描いた趣味的な一枚